問題 **3.1.** 次の 2次多項式を $a(x-p)^2+q$ の形に変形しなさい.

(1)
$$f(x) = x^2 + 4x - 1 = (x+2)^2 - 5$$

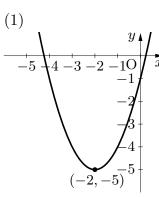
(2)
$$f(x) = 2x^2 + 4x - 1 = 2(x+1)^2 - 3$$

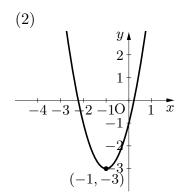
(3)
$$f(x) = -x^2 + 4x - 1 = -(x-2)^2 + 3$$

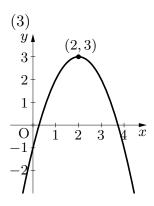
(4)
$$f(x) = 3x^2 + 4x - 1 = \frac{3}{3}(x + \frac{2}{3})^2 - \frac{7}{3}$$

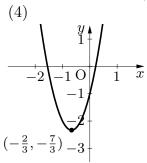
(5)
$$f(x) = -3x^2 + 4x - 1 = -3(x - \frac{2}{3})^2 + \frac{1}{3}$$

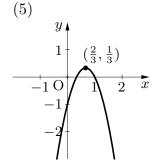
問題 **3.2.** 問題 **3.1** の関数 f(x) に対して,y = f(x) のグラフを xy-平面に描きなさい(頂点の座標,y 軸との交点の座標を明記すること).



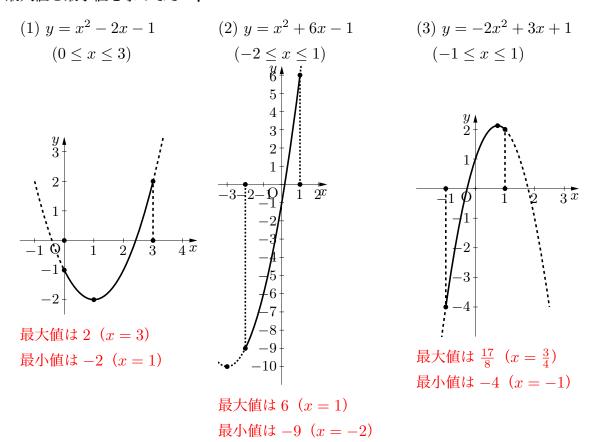








問題 **3.3.** 次の式のグラフを与えられた範囲で描きなさい。また、その範囲における y の 最大値と最小値を求めなさい。



問題 **3.4.** 2 次関数 $f(x) = x^2 - 2kx + k + 2$ の最小値が 0 であるための k の条件を求めなさい.

平方完成すると $f(x)=(x-k)^2-k^2+k+2$ であるから、y=f(x) のグラフは下に凸である。したがって、f(x) の最小値は $-k^2+k+2=-(k-2)(k+1)$. これが 0 になるのは k=2 または k=-1 のときである。

問題 3.5. 次の 2 次方程式の解を求めなさい.

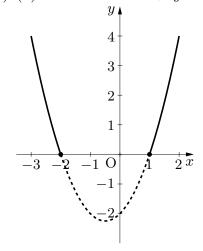
$$(1)(2)$$
 2, -3 (3) -2 , 3 (4) -2 , $-\frac{1}{2}$ $(5)(6)$ $(x-2)^2-3=(x-2)^2-(\sqrt{3})^2=(x-2+\sqrt{3})(x-2-\sqrt{3})$ より $x=2\pm\sqrt{3}$ (7) 解の公式より $x=\frac{5\pm\sqrt{33}}{4}$ (8) 解の公式より $x=\frac{-4\pm\sqrt{64}}{6}$. つまり, $x=-2$, $\frac{2}{3}$

問題 3.6. 次の不等式が満たすxの範囲を数直線上に図示しなさい。(図は省略)

- (1) x > 4
- (2) $2x 3 < 7 \iff x < 5$
- (3) $1 4x \le -11 \iff x \ge 3$

問題 **3.7.** 関数 $f(x) = x^2 + x - 2$ に対して、次の間に答えなさい。

- (1) y = f(x) のグラフ(放物線)を描きなさい。 $f(x) = (x + \frac{1}{2})^2 \frac{9}{4}.$ 頂点は $(-\frac{1}{2}, -\frac{9}{4})$, y 軸との交点は (0, -2). 下に凸のグラフ.
- (2) (1) で描いた放物線で、y > 0 を満たす部分を太線にしなさい.



- (3) f(x) = 0 の解を求めなさい. f(x) = (x+2)(x-1) より、x = 1, -2
- (4) f(x) > 0 を満たす x の範囲を求めなさい。 x < -2, 1 < x

問題 3.8. 次の 2 次不等式を満たす x の範囲を求めなさい.

- (1) $x^2 x 2 < 0 \iff (x 2)(x + 1) < 0, \quad -1 < x < 2$
- (2) $2x^2 + x 1 > 0 \iff (2x 1)(x + 1) > 0$, x < -1, $\frac{1}{2} < x$
- (3) $-x^2 x + 2 < 0 \iff x^2 + x 2 > 0 \iff (x 1)(x + 2) > 0.$ x < -2, 1 < x
- (5) $-2x^2 + 7x < 3 \iff 2x^2 7x + 3 > 0 \iff (2x 1)(x 3) > 0$ $x < \frac{1}{2}, \ 3 < x$

(6)
$$x^2 + x \le 3x + 24 \iff x^2 - 2x - 24 \le 0 \iff (x - 6)(x + 4) \le 0.$$

 $-4 \le x \le 6$

問題 **3.9.** 2 次関数 $f(x) = x^2 - 2kx + k + 2$ の値が 0 以上であるための k の条件を求めなさい.

この関数のグラフは下に凸で、f(x) の最小値は $-k^2+k+2=-(k-2)(k+1)$ である (問題 3.4 の解答を参照). これが 0 以上、つまり $(k-2)(k+1)\leq 0$ になるのは $-1\leq k\leq 2$ のときである.

問題 3.10. 次の 2 次方程式の解を複素数の範囲で求めなさい.

(1)
$$x^2 + 1 = 0$$
 $x = \pm i$

(2)
$$(x+1)^2 + 4 = 0 \iff 0 = (x+1)^2 - (2i)^2 = (x+1-2i)(x+1+2i)$$
. したがって、 $x = -1 \pm 2i$

(3)
$$x^2 + 2x + 5 = 0$$
 解の公式より, $x = -1 \pm 2i$

(4)
$$x^2 + 3x + 4 = 0$$
 解の公式より、 $x = \frac{-3 \pm \sqrt{7}i}{2}$

(5)
$$3x^2 + 4x + 2 = 0$$
 解の公式より、 $x = \frac{-2\pm\sqrt{2}i}{3}$

問題 **3.11**. 次の式を計算し、a+bi (ただし、a,b は実数) の形に直しなさい.

$$(1) (2-3i) - (-1-4i) = 3+i$$

$$(2) (4-2i)(3i-1) = 2+14i$$

(3)
$$3i(4+i) - 4(2i-1) = 1 + 4i$$

$$(4) (2+3i)^2 = -5+12i$$

$$(5) (i-1)^3 = 2i+2$$

(6)
$$i^5 = i$$

$$(7) \ \frac{3+2i}{3-i} = \frac{7+9i}{10}$$